

医薬情報を如何に取扱うか，統合的情報処理の展望**How to use medical and drug informations ? The view of integrated information handling.**豊玉 速人¹ (¹NPO 医学中央雑誌刊行会)

ハーブ、生薬、サプリメント、健康食品に関する安全性を管理するにはどのようなシステムが必要であろうか？インターネットの普及により、国内ばかりでなく、海外からも手軽に入手することが可能である昨今、安全性を確保するシステムを構築することは、極めて複雑なものになり、国の体制までも含めたものを考えていかなければならないと言える。また、安全性も有効性も確保できるものであれば、いち早く取り入れるような体制も必要であろう。医薬品情報、副作用情報のデータベースは広く、使用されているが、海外からの流入も含めた、医薬品以外の健康食品等のデータベースということになると、どうであろうか？また、後手にならず、先手となるようなデータベースとなると、尚更であると思われる。過去に示された例ばかりでなく、未知の物質に関しても、その成分や有害となる物質をいち早く解明し、有害となる事象を未然に防ぐことができれば、これに越したことはない。医療情報を扱う立場から、考えてみたい。